

三十年以上三十一歳未満……六百三十五日分

八以上一年を増す毎に三十五日分を増す

三十五年以上三十六歳未満……八百二十日分

八以上一年を増す毎に四十五日分を増す

議員制度の撤廃は組合多年の主張であつて、あらゆる機会に運動して来たもの

であるが、去年五月に至り陸軍大臣兼軍令部大臣として閣内閣外を廃止せしめ、男四十八

歳女子三十二歳を下限に修了入場の修了を獲得した。

我々は以上を以て足れりとするものではない、母系の一部の要職にしか過ぎない。

然し、勿論は有業婦人の事情を考慮して健康なる運動方針の下に我々も奮闘して来

たが、他方として始めし、おし得るところにこそ、指導者の巧しさを認めようとする

つと修めよう。

我々は今後一層團結を固固に、組合組織の拡大と、その充実を計り、陸軍共済院今年

全額、議員制度の撤廃、若清現令法人化、有休自給制、工廠移転善後策の解決等は一層の

努力を以て打ちあう。

三、政治部以後

昨年十月の協大理事會以後は、於ては、政治部の活動は組織の拡大と共に非常な盛

原となり、但し、今後は積極的に社会主義黨と提携し、今日では、少石川文部大臣と

一支部（ことト芝生）の中心となり、此のまゝ有田正任、佐々木、菅島文部大臣を介

子として進めらるゝ。

去年二月、協大第一回の國會総選挙の際、少石川文部大臣は、東部磯崎氏を基盤、

文部大臣磯崎氏、北原及芳、石田正任、佐々木、佐々木、佐々木を推して、社民文部と協

力らして奮闘した。彼等が、協大の二氏は、惜敗したが、社民党々首、東部磯崎氏と南進

せしめ、東部唯一の協大無差大衆の代表として國會に送り得た事は、我々の誇

りには、全く無差大衆の誇りに、前次の大衆を吐いたもの。

越えて四月には、東部磯崎氏の獲得を主眼として、府下五多分を合流、政選に

向つて、組合員、東部磯崎氏の政選に向つて、種々多分、少石川、少石川の二選に

り、組合員中より、候補を推して、あること、北原、佐々木、佐々木、佐々木、佐々木、

候補を推して、あること、北原、佐々木、佐々木、佐々木、佐々木、佐々木、

奮闘せしめて、東部磯崎氏の協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、

協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、協大、